

4年生 音楽 学習の手引き

お休みが続いていますが、おうちでの学習は進んでいますか。音楽は、音がないとわかりにくいので、このページから音楽を聞くページにうつれるようにしました。おうちの人の許可きょかがもらえたら、音を聞きながら勉強を進めてください。

1 あなたの声は 世界にただひとつ

まず教科書の表紙をあけると、新妻聖子にいづませいこさんのメッセージがあります。読んで見ましょう。YouTube を見られる人は、「新妻聖子にいづませいこ」でけんさくしてみてください。新妻にいづまさんの歌声が聞けますよ。ただし、YouTube を見る時は、必ずおうちの人の許可きょかをもらってください。

2 にっぽんのうた みんなのうた 「さくら さくら」

(1) 教科書の8ページから9ページにかけての見開きをあげましょう。さくらまんかいが満開の様子まんかいの大きな写真があり、「さくら さくら」の歌詞かしが見開きの右はじに書かれています。声に出して10回読みましょう。

(2) 見開きとを閉じて10ページを開けると、日本の他の地方でさいているさくらやアメリカでさいているさくらの写真が出ています。見くらべてみましょう。インターネットを見ることができる人は、「まなびリンク」(教科書会社のホームページにつながります)でさくらまんかいが満開の様子まんかいも見てください。ただし、必ずおうちの人の許可きょかをもらってください。

<https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/m-link/ongaku/4.html>

(3) 次のページに「さくら さくら」の楽ふがあります。歌しのおずかしい言葉の意味も書かれていますので、それも使って、歌し全体の意味を調べてみましょう。そして、くり返し音読し、歌しを覚えてください。

(4) 教科書会社のホームページで「さくら さくら」が聞けます。パソコンやスマホが使える人は、おうちの人の許可きょかがもらえたら、聞いて歌えるようにしましょう

<https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/textbook/shou/ongaku/document/ducu2/docu206/4nen.html>

3 はくの流れやせんりつせんりつの感じを生かしてえんそうしよう 「エーデルワイス」

(1) 教科書16ページをあけましょう。今まで勉強してきたことをもとに、「エーデルワイス」の『(楽器)』パートをげんばんハーモニカでふけるよう

にしましょう。楽ふを読むのが苦手な人は、教科書にドレミを書いてから練習するといいです。

(2) 楽ふの三だん目から入るリコーダーパートを練習しましょう。こちら、まず教科書にドレミを書いてから練習するといいです。低い音が多いので、息の強さに気をつけましょう。

(3) (1)でけんばんハーモニカでふいたパートを、リコーダーでもふけるようにしましょう。

(4) 教科書会社のホームページで「エーデルワイス」の歌とリコーダーのえんそうが聞けます。パソコンやスマホが使える人は、おうちの人の許可がもらえたら、けんばんハーモニカやリコーダーを練習する前に、まずよく聞くといいです。(1)(2)(3)ができるようになった人は、歌も歌えるようにしましょう。

<https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/textbook/shou/ongaku/document/ducu2/docu206/4nen.html>

リコーダーの指づかい

右手
7 小指
6 薬指
5 中指
4 人さし指

左手
3 薬指
2 中指
1 人さし指
0 親指

※バロック式の指づかい

右手
7 小指
6 薬指
5 中指
4 人さし指

左手
3 薬指
2 中指
1 人さし指
0 親指

サミング (26ページ)



高い音を出すときは、
左手の親指を少し開けます。